

# 神奈川県青少年科学体験活動 推進協議会 NEWS 第217号

令和6年11月7日発行  
事務局：県立青少年センター  
科学部 科学支援課  
電話：046-222-6370

## 「青少年のためのロボフェスタ 2024」 特集号

9月22日(日)に「青少年のためのロボフェスタ2024」(兼 子どもサイエンスフェスティバル横浜大会)を開催いたしました。

「青少年のためのロボフェスタ」は、平成17年より始まり、ロボットなどの科学技術を通して、子どもたちの科学体験活動を推進し、科学技術に対する興味や関心を喚起する目的で開催しており、今年度は昨年に引き続き青少年センター(紅葉ヶ丘)での単独開催となりました。

当日は来場者1,182名(青少年616名、保護者等566名)の他、高校生ボランティア16名、アシスタント5名と出展者91名を加えた計1,294名と多くの方が参加してくれました。また、二足歩行ロボット協会による ROBO-ONE 大会も同時開催され、190名が来館し、ロボフェスタとともに盛り上がりました。

短い時間で多くの体験ができるよう各団体が出展内容を工夫してくれたこと、動線を考えてブースを配置したことなどが功を奏し、来場者のアンケートの結果、今年度は満足度の平均が4.6(最高が5.0)と昨年度より大幅に上がり、とても充実したロボフェスタとなりました。

ご参加いただいた皆様、そして出展団体の皆様に感謝申し上げます。

**青少年のためのロボフェスタ 2024**  
兼 子どもサイエンスフェスティバル横浜大会

プログラミング  
ロボット大会 観覧  
体験  
展示・実演

「来て」「見て」「ふれて」  
楽しい体験を!

＜出展団体(予定)＞

大学・専門学校	企業等
<ul style="list-style-type: none"> <li>神奈川県立工業高等学校</li> <li>岩崎学園情報科学専門学校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>株式会社MANOI企画/ロボットゆえんち</li> <li>株式会社ロケット/ものづくりラボ</li> <li>ほまきん こども宇宙科学館</li> <li>三菱みなとみらい技術館</li> <li>ロケットス/（公財）湘南産業振興財団</li> <li>（一社）二足歩行ロボット協会</li> <li>株式会社サリジナルマインド</li> </ul>

高校

- 県立平塚工業高等学校
- 県立磯子工業高等学校 (定時制)
- 県立向の原工業高等学校 (定時制)

※出展団体は予告なく変更になる場合があります。

2024年9月22日(日)  
10:00~15:30 入場自由

【会場】神奈川県立青少年センター(横浜・紅葉ヶ丘)  
【対象】小学生~高校生(どなたでもご入場いただけます)

詳細はこちら [青少年センター 科学部](#) [検索](#) [こちらからもご購入いただけます](#)

主催/神奈川県立青少年センター、子どもサイエンスフェスティバル実行委員会  
共催/神奈川県教育委員会、神奈川県青少年科学体験活動推進協議会  
後援/横浜市教育委員会、神奈川県庁、T.V.K.

お問い合わせ) 神奈川県立青少年センター科学部 Tel 046-222-6371

入場無料 予約不要

子どもサイエンスフェスティバルは、公益財団法人東京化学技術振興財団の協力を得て実施しています。



**1階入り口の様子**  
10時前の様子です。今年度は、整理券配布はありませんでしたが開場前から来場者が列を作っていました。



**1階受付**  
当日は神奈川県庁の関係部署からも応援があり、多くの来場者に対応することができました。



「ラジコンわくわく体験(外) ラジコン×水」  
 (青少年センター科学部)  
 プールにはった水の中で、潜水艦などの操縦体験が出来ました。



「ラジコンわくわく体験(外) ラジコン」  
 (青少年センター科学部)  
 広いコースでのラジコンの操縦に、子どもたちは興奮している様子でした。



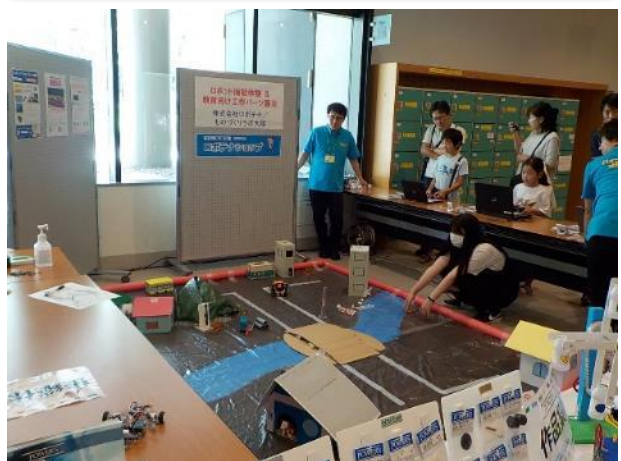
「サッカーロボットを操縦しよう！」  
 (東京工芸大学)  
 サッカーロボットを操縦して、めがけてシュート！  
 高得点を目指して子どもたちは大興奮でした。



「産業用ロボット「メカモグラ」を体験操縦しよう」  
 (ロボットゆうえんち)  
 子どもたちは「パイプロボットの「メカモグラ」の操縦体験を楽しんでいました。



「ロボットボウリング」(神奈川工科大学)  
 レゴマインドストームというロボットの操縦体験をしました。任天堂のバランス Wii ボードに乗り、ロボットを操作し、ボウリングのピンを倒します。操縦が中々難しく、参加者は一生懸命バランスをとりながら操縦していました。



「ロボット操縦体験&教育向け工作パーツ展示」  
 (株式会社ロボテナ/ものづくりラボ大船)  
 子どもたちはカメラの映像を見ながらのロボットの操縦体験を楽しんでいました。ブースではロボット競技や学校教育向けの工作キット・パーツの展示も見ることができました。



「廃プラ再生体験ワークショップ」  
 (株式会社オリジナルマインド)  
 ペットボトルキャップからロボットマグネットをつくるワークショップを体験しました。廃プラスチックをどのように活用できるか、楽しく学ぶことができました。



「探査ローバーロボットの操縦体験」  
 (磯子工業高等学校定時制・向の岡工業高等学校定時制)  
 探査ローバーロボットを操縦して、惑星探査の疑似体験に子どもたちは夢中でした。コースの作りが素晴らしかったです。



1階の様子

1階では神奈川工科大学、東京工芸大学、ロボテナ、ロボットゆうえんち、オリジナルマインド、磯子工業高等学校定時制・向の岡工業高等学校定時制、科学部の出展があり、どこのブースも多くの人でにぎわっていました。



「宇宙エレベーターの展示と操縦体験」  
 (神奈川大学)  
 天候が不安定なため、スタジオ HIKARI で行いました。鉄塔昇降ロボットの操縦は大人も興味津々でした。



「ロケットの打ち上げを体験しよう！」  
 (三菱みなとみらい技術館)  
 電気分解によって作られた水素を爆発させ、小さなロケットを飛ばします。子どもたちは、とても喜んでいました。



「ロボテラスを楽しもう！」

(ロボテラス / (公財) 湘南産業振興財団)

非接触・非装着型モーショントレーニングツール TANO の体験や、LOVOT(らぼっと)との触れ合い体験に子どもたちはとても大喜びでした。



「micro:bit (マイクロビット) で月面探査車を操縦」  
(はまぎん こども宇宙科学館)

月面探査車を操縦し、月の探査の疑似体験をしました。子どもたちの楽しそうに操縦する姿が印象的でした。

「平工遊園地」

(平塚工科高等学校)

電気部の不思議な展示物や触って楽しめる展示物に子どもたちは興味津々でした。



「こどもプログラミング教室」

(岩崎学園 情報科学専門学校 EXP.サークル)

プログラミングで自分の思い通りにロボットを動かせたことに子どもたちは喜んでいました。

「学生制作のIoT二足歩行ロボットの展示」

(岩崎学園 情報科学専門学校 実践IoT科2年)

学生のオリジナルアイデアを実装した、2足歩行で歩くIoTロボットたちと遊ぶことができました。



「ラジコンわくわく体験(室内) ブルドーザー」  
(青少年センター科学部)  
ブルドーザーに取り付けたカメラの映像をモニターで見ながらの操縦体験を子どもたちは楽しんでいました。

2階「スタジオ HIKARI」及び「交流スペース」の様子  
朝から多くの来場者でにぎわい、お昼ごろは各ブースに行列ができました。



「MISUMI Presents 第43回 ROBO-ONE」の様子  
同時開催で、1階ホールではロボット同士が戦う「ROBO-ONE」の大会が行われ、来場者はロボット同士の熱いバトルを観覧することができました。



ROBO-ONE によるロボット操縦体験の様子  
「ROBO-ONE」大会の合間に子どもたちは操縦体験をすることができました。バトルに使用できるロボットが操縦できるとも興奮していました。



## 事務局から

昨年度、久しぶりの単独開催でのロボフェスタで予想以上の来場者があり、2階は大混雑でした。今年度は出展者の皆さまのご協力と、動線を考えた会場の配置により、昨年度以上に子どもたちが楽しめるイベントとなりました。子どもたちの笑顔がとても印象的でした。出展者の皆様に改めて感謝申し上げます。今後も子どもたちの科学への興味・関心育成のため、ご協力をお願いします。

(事務局:奥村、山田、上田、山口)